



### ◆ 7月号の内容 ◆

- ・土曜参観・学校説明会
- ・懇談会について
- ・しらねっと.com  
(校長、副校長のページ)
- ・学習のあしあと
- ・ひとつぶのそらまめさんより
- ・今月の目標
- ・ほっぴ・すてっぴ・じゃんぷ
- ・7月の行事予定、お知らせ

懇談会も多くの方に参加していただきありがとうございます。保護者の方向士の情報交換の場としていきたいと考えています。より多くの方のご参加をお待ちしています。

### 土曜参観・学校説明会・懇談会行いました

6月17日(土)はたくさんの方に白根小学校の様子を参観していただきありがとうございました。中休みに体育館で学校説明会を行いました。本年度重点的に取り組んでいくことを中心に短い時間でしたが、説明しました。

#### ①学校経営方針について

一人ひとりの子ども、豊かな学校生活を送ることができる取り組みについて

#### ②研究について

道徳を積み重ねて、よりよい生き方をしていこうとする子どもたちを育てていく取り組みについて

#### ③幼保小連携事業について

本年度取り組んでいる、幼稚園・保育園と小学校で、育ちと学びのスムーズにつながるよう取り組んでいることについて

#### ④食育について

食を通して育てたい力「自分に気づく」「かかわる力」「追及する力」の具体的な場面について

#### ⑤地域連携について(見守り《学援隊》・図書・防災)

地域の方々に支えられている、具体的な場面(見守り・地域コーディネーター・図書・防災)について

★当日配布した資料はホームページにも掲載しています。



## しらネット.com

「負けました」

校長 神倉美智子

最近のニュースでは、連日のように、いろいろな分野での十代の選手の活躍が報道されています。サッカー、卓球、水泳、スケート、将棋、etc...これらの若い力の台頭は、日本人のパワーと明るい未来を感じられ、本当に嬉しいことです。しかも、取材にも臆することなく率直に語り、礼儀正しいその姿には、毎回感心させられています。

このような若者は、皆小さい時からその種目に取り組み、努力を重ねてきて、ここにたどり着くまでには数多くの敗北や挫折感を経験してきているはずで。

負ければ誰だって悔しい。ましてやその試合に向けて、血のにじむような努力をしてきた人はなおさらでしょう。しかし、勝負に負けはつきものです。人の本当の価値は、負けた時の姿に現れると私は思っています。道具をたたきつける、壁を蹴るなど、怒りを周りの物にぶつける姿。負けた原因を他人のせいにする言動。審判の判定に文句を言う姿。大人でも時々見られる光景です。気持ちはわかりますが、私はこういう選手を応援する気にはなれません。

将棋や囲碁の世界では、対局の敗北を認める「負けました」の一言がなければ終わりません。現在27連勝中で、連日報道されている藤井聡太4段は弱冠14歳の中学生です。将棋の世界でのスーパースターである羽生善治9段も、公式戦ではありませんでしたが、藤井聡太4段に負けを喫した時には、32歳も年下の中学生に対し、「負けました」と言って、頭を下げたのです。この「負けました」は、単に敗北を認める合図だけではなく、その相手の技量を認め、尊敬しますという意味が込められているのです。

学校教育の中にも、大小さまざまな競争があります。最近ではできるだけその競争結果が表面に現れないように配慮する傾向にあります。私は敗北の経験は人を育てると思っています。低学年のうちは、悔しいと思うと泣きます。中学年になると、悔しさのあまり、その原因を他人のせいにしがちです。しかし、高学年になると、悔しさはぐっと心の中に秘め、相手の力を認め、どうしたら勝てるかを考えられるようになります。これは負けた経験と、その都度指導されてきた「心の持ち方」の成果だと思っています。相手を尊重し、「負けました」の挨拶を心を込めて言える子供たちを育てていきたいと思っています。

## 5・6・7組

### 5組で砂の造形遊びをしました

学校の砂場で砂と水を使いながら、山、ダム、トンネル、足湯などを作って遊びました。それぞれの作品が最後は水でつながり、大きな川となったときは、みんな大歓声でした。片付けのときはみんな泥だらけになりましたが、みんな笑顔で楽しむことができました。



## 1年生

### 交通安全教室

旭警察署の方々と校外委員さんに来ていただき、交通安全教室にて道路や横断歩道の歩き方を教えてもらいました。実際の道路や横断道路を想定して、手をあげて渡ったり駐車している車に気を付けて道路を歩いたりしました。またダミー人形を用いての巻き込み実験では、歩道の端で立っていると危険だということを知ることができました。



## 2年生

### さつまいもの苗を植えました

斎藤農園さんの畑でさつまいもの苗植えをしました。ふかふかした畑の感触を感じながら植え、なかなかできない体験に子どもたちはとても嬉しそうでした。「大きくなあれ」「おいしくなあれ」と声をかけながら植える子もいました。大きなさつまいもができるように、これからも苗の様子を見ていきたいと思います。



## 3年生

### もっと知りたい 白根のまち

社会科と総合的な学習の時間の「まちたんけん」にクラスで行った際、「もっとこっちも行ってみたい。」「もっとじっくり見てきたい。」「ここはどうなっているの。」といった思いがたくさん出てきました。そこで、グループでたんけんをすることに。保護者の方のご協力により、それぞれの課題を解決しに行くことができました。新たな発見、新たな疑問はどんどん出てきます。報告会をし、もっともっとまちを知っていきたいと思っている3年生です。



## 4年生



### 出前水道教室がありました

社会の「水はどこから」の学習の一環で、横浜市水道局の職員の方々に学校に来ていただき、体験を通して学びました。

緑のダムに水が蓄えられる様子を見たり、実際とほぼ同じ工程で、濁った水をきれいにするろ過実験をしたりしました。水が本当にきれいになる様子を見て、子ども達から「すごい！」と驚きの声があがりました。

## 5年生

### 田植え体験をしました

5年生では、これから1年間かけてお米を育て、その体験をもとにいろいろなことを学んでいきます。その第一歩として、先日田植えを行いました。田んぼに水をはって、みんなで代掻きをして、そのあとに田植えをしました。子どもたちは泥だらけになりながらも、楽しんで活動していました。これから大切に稲を育てていきます。



## 6年生

### 修学旅行『NIKKOパーフェクト』

どの活動にもにっこり笑顔で仲間と楽しそうに活動し、キャンプファイヤーでは、感動して涙を見せる子もいました。最後の宿泊学習を自分たちで作り上げようと、準備の段階から仲間と力を合わせて頑張っていました。この2泊3日で様々なことを感じ、多くのことを学び、また1つ思い出が増えました。



### ◆ 今月の目標 ◆

保健・・・夏を健康に過ごそう 決まりを守って泳ごう  
給食・・・よくかんで食べよう

### ひとつづのそらまめさんより

読み聞かせボランティア「ひと粒のそらまめ」です。白根小で読み聞かせを始めて15年が経ちました。今年度もメンバー選りすぐりの「心温まるお話」や「不思議なお話」「笑っちゃうお話」などを読んでいきます。子供たちの心の栄養剤になればと思います。

### ほっぴ・すてっぴ・じゃんぴ

少しずつ雨の日が増え、梅雨らしくなってきました。紫陽花の色も雨に濡れて映え、より一層の美しさを見せてくれています。先日の代表委員会では、全校であいさつ運動に取り組むことが決まりました。学校中にあいさつを響かせ、梅雨のじめじめを吹きとばすくらいの笑顔が広まっていくといいなと思います。